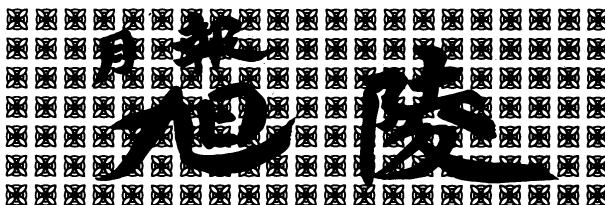
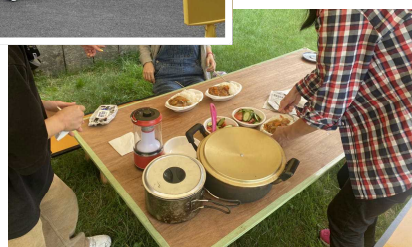
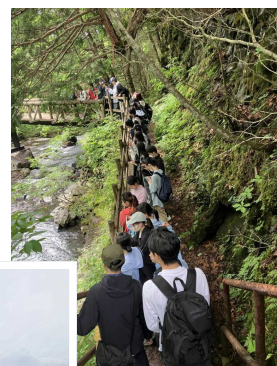


愛知県教育委員会
認可通信教育



名古屋市東区出来町
3丁目6-23
〒461-8654
愛知県立旭陵高等学校
電話 052-721-5371

【旭陵高校 Web ページ】 <http://www.kyokuryo-h.aichi-c.ed.jp/cms/>



林間学校（7月13日～14日）

前期定期試験！

目 次

- ・ 定期試験を受験できなかった時には p. 2
- ・ 後期面接指導（スクーリング）計画 p. 3～7
- ・ 保健だより p. 8
- ・ スクールカウンセラー等来校のお知らせ ... p. 9
- ・ 学習の窓 p. 10



生活体験発表会（7月7日）

定期試験を受験できなかった時には…

〈ただし、定期試験の受験資格のある人に限る〉

ホームルーム担任に連絡

再試験日 9 月 22 日（日）（1 科目あたり 25 分で実施します）

定期試験で未受験科目がある生徒全員に、「再試験連絡票」を
9 月 12 日（木）に郵便で発送します。

未受験科目があるのに、「再試験連絡票」が 9 月 18 日（水）までに届かなかった場合は、9 月 19 日（木）から 20 日（金）までに、ホームルーム担任に申し出てください。

- ・「再試験連絡票」で指定された時間に、指定された場所で、受験してください。
- ・当日の持ち物＝身分証明書・送付された「再試験連絡票」・筆記具

定期試験・再試験ともに受験しなかった科目は「中断」となります。
(単位が修得できない)

追試験について

試験の結果が基準点に達しなかった人には、追試験を行います。

追試験日 9 月 22 日（日）（1 科目あたり 25 分で実施します）

追試験の該当者には、「追試験連絡票」を 9 月 12 日（木）に郵便で発送します。「追試験連絡票」には、試験範囲や学習のアドバイスについての、各科目担当の先生からの指示・連絡も、同封します。

「追試験連絡票」が届いた科目の試験範囲や学習内容についての問い合わせは、ホームルーム担任ではなく、各科目担当の先生に問い合わせてください。

「追試験連絡票」は届かないが追試験に該当しないか不安な科目がある場合の問い合わせは、9 月 19 日（木）から 20 日（金）までに、ホームルーム担任または各科目担当の先生に問い合わせてください。

- ・「追試験連絡票」で指定された時間に、指定された場所で、受験してください。
- ・当日の持ち物＝身分証明書・送付された「追試験連絡票」・筆記具

「追試験連絡票」に同封された各科目担当の先生からの指示・連絡をよく読み、追試験に合格できるように、もう一度学習をやり直してから、追試験を受験するようにしてください。

後 期 面 接 指 導 計 画



試験が終わると、後期の面接指導が10月から始まります。後期も、各科目担当の先生方に、面接指導の予定内容を掲載していただきました。レポート作成や予習の参考にしてください。

現代の国語

【X5】【Y5】

紹介文 推論 「美しさの発見」

【X7】【Y7】

随筆 「不思議な拍手」

言語文化

【X6】【Y6】

小説「羅生門」

【X8】【Y8】

古文「芥川」

文学国語

【X5】【Y5】

レポート⑦

【X6】【Y6】

レポート⑨

【X7】【Y7】

レポート⑪

【X8】【Y8】

レポート⑫

国語表現

【X5】

レポート⑦⑧

【X6】

レポート⑨

【X7】

レポート⑩

【X8】

レポート⑪

古典探究

【X5】【Y5】

平家物語「忠度の都落ち」

【X6】【Y6】

漢文、故事「朝三暮四」

【X7】【Y7】

漢文、史記「四面楚歌・時利あらず」

【X8】【Y8】

源氏物語「光る君誕生」

歴史総合

【X5】【Y5】【X6】【Y6】【X7】【Y7】

【X8】【Y8】【z8】

第4～6章 教科書 p112～p243 をやります。

世界史探究

【X5】【Y5】 ヨーロッパ近代の始まり

【X6】【Y6】 絶対王政の時代

【X7】【Y7】 イギリス革命～アメリカの独立

【X8】【Y8】 フランス革命～ウィーン体制

【z8】 第2次世界大戦

日本史探究

【X5】【Y5】

安土桃山時代～江戸時代について
(レポート No.6～7 に相当)

【X6】【Y6】

江戸時代～明治時代について
(レポート No.8～10 に相当)

【X7】【Y7】

明治時代～大正時代について
(レポート No.10～11 に相当)

【X8】【Y8】

大正時代～昭和時代について
(レポート No.11～12 に相当)

【z8】 戦後史について

(レポート No.12 に相当)

地理総合

【X5】【Y5】【X6】【Y6】

報告課題 第 4 回、第 5 回の内容

【X7】【Y7】【X8】【Y8】

報告課題 第 6 回の内容

後期試験について

【z6】【z7】：資料を読んで感想・意見を書く。

公共

【X5】【Y5】【X6】【Y6】

市場経済について

（第 4 回レポートに相当）

【X7】【Y7】【X8】【Y8】

社会保障・国際経済について

（第 5・6 回レポートに相当）

倫理

【X5】【Y5】

第 4 回レポートの解説とその発展

【X7】【Y7】

第 5・6 回レポートの解説とその発展

政治・経済

【X6】【Y6】

第 4 回レポートの解説とその発展

【X8】【Y8】

第 5・6 回レポートの解説とその発展



数学 I

【X5】【Y5】

後期レポートの内容

【X6】【Y6】

後期レポートの内容

【X7】【Y7】

後期レポートの内容

【X8】【Y8】

後期レポートの内容

数学 II

【X5】【Y5】

第 7・8 回レポートの内容

【X6】【Y6】

第 9 回レポートの内容

【X7】【Y7】

第 10 回レポートの内容

【X8】【Y8】

第 11・12 回レポートの内容

数学 A

【X5】【Y5】

第 4・5 回レポートの内容

【X7】【Y7】

第 6 回レポートの内容

数学 B

【X6】【Y6】

第 4・5 回レポートの内容

【X8】【Y8】

第 6 回レポートの内容

数学入門講座

【X5】【Y5】

第 5・6 回レポートの内容

【X6】【Y6】

第 7 回レポートの内容

【X7】【Y7】

第 8 回レポートの内容

【X8】【Y8】

第 9 回レポートの内容



物理基礎

【X5】【Y5】 波

【X6】【Y6】 音波，電気（1）

【X7】【Y7】 電気（2），磁気（1）

【X8】【Y8】 磁気（2），エネルギーとその利用

【z5】放射線（1）

【z6】放射線（2）

【z7】物理実験

化学基礎

- 【X5】【Y5】 酸・塩基、中和
【X6】【Y6】 中和滴定、酸化と還元
【X7】【Y7】 酸化還元反応の利用
【X8】【Y8】 後期のまとめ

生物基礎

- 【X5】【Y5】 体内環境（体液）
【X6】【Y6】 体内環境（恒常性）
【X7】【Y7】 植生
【X8】【Y8】 生態系

地学基礎

- 【X5】【Y5】 地球の誕生
【X6】【Y6】 地球の生命と進化
【X7】【Y7】 地球史の読み方
【X8】【Y8】 自然との共生

体育（男子）

体育（女子）

急遽、大体育館・小体育館・武道場のエアコン設置工事が入ることになりました。工期によっては面接指導の実施場所・種目に変更が生じる可能性があります。詳細は決まり次第 LINE 等で周知しますのでしばらくお待ちください。

保 健

- 【X5】【Y5】
【X6】【Y6】 生涯を通じる健康
【X7】【Y7】
【X8】【Y8】 健康を支える環境づくり

音楽 I

- 【X5】【Y5】 国民楽派の音楽
後期ロマン派の音楽
【X6】【Y6】 実技試験（未定）
【X7】【Y7】 オペラについて
【X8】【Y8】 楽器の分類
バレー音楽

美術 I

- 【X5】【Y5】 彫刻の基礎 ※を参照下さい。
【X6】【Y6】 彫刻の基礎 ※を参照下さい。

【X7】【Y7】 レタリング

【X8】【Y8】 美術鑑賞

※ ATねんどを使います。当日、忘れてしまうと受講できませんので、ご注意ください。購入していない・持っていない人は事前に相談してください。

書道 I

- 【X5】【Y5】 硬筆の表現
かなの研究「いろは単体」
【X6】【Y6】 かなの研究「万葉仮名」
「蓬萊切」
【X7】【Y7】 実用の書「筆ペン」
実用の書「年賀状」
【X8】【Y8】 実用の書「祝儀袋」
生活の中の書

X5・Y5、X6・Y6 は作品を書きます。書道道具を用意してください。

X7・Y7、X8・Y8 は筆ペンを使用します。

論理・表現 I

後期 3 回 A L T 来校が予定されています。
そのため以下の予定は変更される場合があります。

- 【X5】 レポート 5
【Y5】 レポート 5
【X6】 レポート 6
【Y6】 レポート 6
【X7】 レポート 7
【Y7】 レポート 7
【X8】 レポート 8
【Y8】 レポート 9

英語コミュニケーション I

- 【X5】〈 Lesson 6 〉 本文
【Y5】〈 Lesson 7 〉 本文
【X6】〈 Lesson 8 〉 本文
【Y6】〈 Lesson 6~8 〉 文法の解説
【X7】〈 Lesson 9 〉 本文
【Y7】〈 Lesson 9~10 〉 文法の解説
【X8】〈 Lesson 10 〉 本文
【Y8】 レポート 5～9 の解説

英語コミュニケーション II

- 【X5】 Lesson6 本文
【Y5】 Lesson7 本文

- 【X6】 Lesson6~7 文法の解説
 【Y6】 Lesson8 本文
 【X7】 Lesson9 本文
 【Y7】 Lesson8~9 文法の解説
 【X8】 Lesson10 本文・文法の解説
 【Y8】 Lesson10 本文の解説・後期の復習

英語入門講座

- 【X5】 レポート 5 の解説
 【Y5】 レポート 6 の解説
 【X6】 レポート 7 の解説
 【Y6】 レポート 5、6、7 の復習
 【X7】 レポート 8 の解説
 【Y7】 レポート 8、9 の解説
 【X8】 レポート 9 の解説
 【Y8】 レポート 5～9 の復習



家庭総合

- 【X5】 【Y5】 食生活をつくる
 【X6】 【Y6】 どちらかで調理実習（鬼まんじゅう）
 ※実習費なし エプロン・マスク・タオル持参
 【X7】 【Y7】 衣生活をつくる
 ※どちらかで基礎縫い
 【X8】 【Y8】 住生活をつくる

消費生活

- 【Y5】 消費者契約と法
 【Y6】 【Y7】 【Y8】 環境と消費者

保育基礎

- 【X5・X6】 子どもの生活
 【X7・X8】 子どもの文化

フードデザイン

- 【Y5・Y6】 食品・食品衛生
 【Y7・Y8】 どちらかで調理実習
 エプロン・マスク・三角巾・タオル
 実習費 1 回 500 円 必要です。

情報 I

- 【X5】 【Y5】 【z5】
 実習（第 5 回報告課題について）
 【X6】 【Y6】 【z6】
 実習（第 6 回報告課題について）
 【X7】 【Y7】 【z7】 【X8】 【Y8】 【z8】
 実習（第 5～6 回報告課題について:個別相談）
注意事項：

第 5 回報告課題のレポートを作成するには、インターネットに接続しているコンピュータなどが必要です。家庭などでインターネットを利用できない場合は、面接指導の機会を活用するように計画してください。

第 5～6 回報告課題の遅滞レポート提出期限（締切日）は、X 8 面接指導日より早くに設定されています。間違いのないようにしてください。

ビジネス基礎

- 【X5】 【Y5】
 金融業者
 ビジネスの担当者
 【X6】 【Y6】
 ビジネスの担当者
 企業活動 売買取引の手順
 売買取引と代金決済 代金決済の方法
 【X7】 【Y7】
 売買に関する計算（1） 割合、数量と代価
 売買に関する計算（2） 仕入原価と売価
 売買に関する計算（3） 度量衡と外国貨幣
 【X8】 【Y8】
 ビジネスとコミュニケーション
 後期のまとめ

ビジネス法規

- 【X5】 【Y5】
 財産権の保護 物権・債権の保護
 債権の担保 物的担保・人的担保

【X6】【Y6】

不法行為への対応
過失責任と無過失責任 不法行為と損害賠償
労働に関する法規
労務に関する契約 労働と福祉

【X7】【Y7】

社会生活に関する法規（１） 消費生活と法律
社会生活に関する法規（２）

【X8】【Y8】

紛争の予防と解決 後期のまとめ



簿記

【X5】

掛け取引、手形の取引

【Y5】

有価証券の取引、その他の債権債務の取引

【X6】

固定資産の取引、個人企業の資本金の取引

【Y6】

決算（その１）

【X7】

8 桁清算表

【Y7】

決算（その２）

【X8】

後期のまとめ（その１）

【Y8】

後期のまとめ（その２）

ビジネス・コミュニケーション

【X5】【Y5】

コミュニケーションの役割と思考方法
ビジネスにおけるコミュニケーション

【X6】【Y6】

コミュニケーションとビジネススキル

【X7】【Y7】

企業活動のグローバル化

【X8】【Y8】

ビジネスにおけるプレゼンテーション
後期のまとめ

総合的な探究の時間

【X5・X6】

第 3 回報告課題について



保健だより

保健室

皆さん、どんな夏休みを過ごしましたか。有意義なものになりましたか。
規則正しい生活はできたでしょうか。9 月になってもまだまだ暑い日は続きます。
早寝・早起きをこころがけ生活リズムを整えましょう。

保健室の利用状況は内科的な訴えでは頭痛で全体的に睡眠不足になってしまっている人が多いです。外科的なものではくつずれ・擦り傷で来室する人が多いです。

皆さん健康管理はできていますか。注意力が散漫になったりしていませんか。自分の行動を振り返りなぜそうなったかを考えることも健康管理をしていくうえでとても大切です。

保健室の利用について、必ず下記のルールを守って利用してください。

1. 保健室へ来室するときは、休んでいる生徒がいるかもしれないので静かに入室しましょう。
2. 保健室での休養は原則 1 時間です。1 時間休養しても面接指導に出席できない病状の場合は、帰宅してもらいます。
3. 体調不良で出校した際には、保護者等送迎してくれる人と常に連絡がとれるようにしておいてください。

良質な睡眠をとるために一言

1. 就寝の 1～2 時間前にぬるま湯につかる

就寝の 1～2 時間前までにぬるめのお湯で入浴することで、自立神経が整い、良質な睡眠につながります。湯船につかると、適度に汗をかき、熱中症になりにくくなります。

2. 寝室を涼しくする

寝室に入る少し前に冷房機器をつけ、部屋を涼しくして、快適な睡眠環境を作りましょう。寝苦しさに夜中に目覚めてしまうこともあるため、一晩中冷房機器をつけておくことをおすすめします。風は直接体に当たらないように調整しておくといいでしょう。

3. 通気性のよい寝具・衣服をつかう。

衣服は綿や麻などの通気性、吸水性のよい素材を選び、寝具も同様に通気性や吸水性に優れたものが良いでしょう。

スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー来校のお知らせ



スクールカウンセラー

皆さんがもっている悩みや不安、心のモヤモヤやイライラすることなど、誰かに話を聞いてほしいということを相談してみませんか？

【担当：奈良岡さん】

【後期の来校予定】

時 間 10：00～15：00（最終カウンセリング開始時間14：00）

場 所 旭陵校舎3階 相談室

来校予定 9月27日(金)・10月25日(金)・11月29日(金)・12月20日(金)

1月31日(金)・2月21日(金)・3月14日(金)

スクールソーシャルワーカー

自分の生活や家族のことで悩んでいる人、進学したいけどお金や学習面で心配事がある人、相談してみませんか？

【担当：菌部さん】

【後期の来校予定】

時 間 9：00～15：00（最終カウンセリング開始時間14：00）

場 所 旭陵校舎3階 相談室

来校予定 9月17日(火)・10月15日(火)・11月5日(火)

12月17日(火)・1月21日(火)

【予約方法】

*旭陵公式 LINE の【便利メニュー】から予約できます

*電話でも予約できます 教育相談担当（細野(3階職員室)）あてに電話してください。

保護者の方からのご相談も応じております。どうぞお気軽にご利用ください。

どちらの専門家に相談しようか悩む人は日程が合う方を予約してください。

*日程の変更は月報・HR 伝達にて随時お知らせします。

学習の窓

先生、部活やめるってよ

理科 足立

私は「部活」が嫌いだ。これまで人生の中で多くのスポーツや文化的活動を楽しんできたが、それと部活は全く異質なものである。

私はこれまで、全日制・定時制・通信制と3つの課程の高校を全て経験している。全日制に勤務していた頃に校長から「もっと部活に顔を出すように」と言われたその日から、部活には一切顔を出さずに部活顧問を断り続けてきた。そんな無責任な、と思われるだろうか。ところが、公立学校の教員には、「給特法」という法律が存在し、特別な場合を除いて時間外勤務は命じられない決まりがある。一方で、仮に時間外勤務が生じても残業代は支払われていない。教員にとって部活は、専門性もなく本務ではない上に、主に勤務時間外に従事させられる「強制ボランティア」の側面がある。なお、部活は教育課程外であり、学校や教員に部活を提供する義務はない。

「部活強豪校」など、指導者も生徒も望んでやっている場合もあるじゃないか、と思われるかもしれない。例えば、「運良く」自分の好きな競技の顧問になった教員が、その競技をやりたい生徒たちと活動しているでしょう。仮にそうであっても、その裾野となる参加校や別の部活では、間違いなく教

員が大会等の運営や審判、生徒への指導にほぼ無理やり駆り出されている。高体連等の各種組織は、その犠牲の前提に体制が維持されている。学校や顧問の責任の度合いも昔とは異なる。昨今では雪崩事故や砲丸の衝突事故、熱中症といった死亡事故や怪我が起こった際、学校や顧問個人の安全配慮責任が問われ裁判が起こされるケースも多い（しかし小学校のプールの授業ですら、スイミングスクールより少ない人員でやっているのが現状である）。部活黎明期では、教員が趣味の延長で生徒と活動を楽しむ様子もあったと聞いている。しかし、それは裏を返せば、安全配慮は参加する個人の責任の範疇、という認識が強い時代だから成立したと考えられる。現状の位置づけで部活を提供する無理を求められる一方で、（体制が当然不十分なので）事故が起こったら責任を問われるという今の姿勢は異常であると思う。週1回あるかどうかの活動で、やりたい生徒と教員だけで「ゆるく」部活が存在している旭陵高校は、今や特殊な環境である。

進路指導をしていると、社会で起こっている問題を知らなかったり、職業について自分の親のものしか知らなかったりする生徒を多く見かける。試験の面接の練習では、

決まって部活のエピソードを挙げる生徒が多い。思い出作りの側面は否定しないが、学生時代の時間の大半を部活で消費し、他の世界を知る視野が狭まっているのではないかと思う。確かに、自分が価値を感じ打ち込んできたものを他人から否定されると抵抗を感じるのだろう。しかし、部活はもともと、平たく言えば「生徒はどうせろくな時間の使い方をしないだろう」と考えて作られたパターンリズム的なシステムだ。大半の生徒が部活に参加し、それが当然のような顔をして成立する日本の「部活文化」は、私にとっては異様に見える。特に愛知県では、全員入部を強制する学校が未だに大多数である。

そもそも、部活をする機会は、必ず望めばお膳立てされ与えられる必要のあるものだろうか。部活が子供の「権利」なのだろうか。昨今見られるような、様々な属性を理由に何でも「配慮」や「粹」を与えるべきという風潮には疑問を覚える。そして、誰かの「善意」や同調圧力による搾取を前提に成立している活動は、ブラック企業の考え方そのものである。学習指導要領には部活について、「生徒の自主的、自発的な参加により行われる」という枕詞があるが、学校や教員がお膳立てする今の部活の実情は、この文言とはかけ離れている。社会は、様々な人の主体的な参加によって成立し、「多様性」が生まれるのだと思う。ところが、現状はただ受益者としてお膳立てを要求する、消費者のような立場から起こる声ば

かりが大きくなっている。教員の人権と「部活をする権利」が天秤にかけられ、仮に後者が優先されるならば、私はその人権感覚を疑う。冒頭では部活について物議を醸すために、あえて「嫌い」という個人的感情を書いたが、本来好き嫌いの問題ではないと考えている。学校の部活のようなものは、趣味や娯楽の範疇にとどめるべきで、少なくとも誰かに強制して行うような活動ではない。大盛や質を求めるならば、さらなる対価を払って専門店へ行くべきである。

私は部活をやめてから、疲労感とストレスが減り、休日や平日の仕事終わりに自分で自由に使える時間が増え、自分や社会に目を向ける時間が増えた。しかし、若いころ部活によって失った時間は戻ってこない。何かに時間を使うということはその分、別の事に時間を費やす機会を失うというのは当たり前の話である。生徒であっても教員であっても、外に目を向ければ「部活」以外の選択肢は無限に存在する。

